

四面時計台 8月

栄光の金メダル獲得の舞台裏に 日本人の誇れる行為「思いやり」

玖珂中学校 校長 林 英 和

今年の夏休みの前半は、東京オリンピックの日本勢のメダルラッシュの話題でもちきりでした。日本選手団が獲得した金メダルは27個で、銀メダルと銅メダルを合わせた58個は、日本の出場した歴代のオリンピックの中で、一番多くメダルを獲得した大会になりました。

そんなオリンピックの期間中、ある外国人選手が日本人から受けた心温かな行為をSNSで発信したことをきっかけに、海外メディアが取り上げ世界に配信、一躍時の人となった日本人を皆さんは知っていますか。以下その出来事（記事）を紹介します。



8日に無事に閉幕した東京オリンピックを、影で支えた5万1672名のボランティアの人々。

男子110mハードルで金メダルを獲得した、ジャマイカのハンズル・パーチメント選手（左写真）は、直接的にボランティアに救われた1人で、以下の出来事を自身のSNSで紹介しています。

パーチメント選手は準決勝に出場するためバス移動をする際、音楽を聴いていたため案内を正確に聞き取れず、間違ったバスに乗ってしまいました。バスの中でミスに気づいたものの、もちろん到着したのは別会

場。現地では「選手村に戻って別のバスで競技場に行ってください」と規則に則った案内が行われましたが、それではウォーミングアップに間に合わない事は明らかでした。他の方法を探すべく、日本人女性のボランティアに声をかけたところ、大会関係者用のタクシーに乗れば間に合うだろうという話になり、女性は1万円をパーチメント選手に渡してくれたそうです。そのおかげでパーチメント選手は十分な準備が出来、決勝に進む事が出来たと述懐しています。

その後パーチメント選手は、お礼をするために女性を捜索。会場で女性を発見すると、金メダルの獲得を報告し、お金を返し、ジャマイカチームのシャツをプレゼントしました。

その一件を伝えるインスタグラムにこの女性と一緒に写った写真を投稿、パーチメント選手は、「日本人は、世界で最も素敵な人々です」とコメントしています。この物語は、ジャマイカの大手メディアがこぞって報道し、政治のトップである首相もSNSで特別に言及するなど、現在ジャマイカで非常に大きな反響を呼んでいます。



再会した時の様子をSNSに投稿

この話題となった日本人は、日本とセルビアにルーツをもつ河島ティヤナさんといい、正確には「ボランティア」ではなく、選手輸送に関わる大会のスタッフだったとのこと。ティヤナさんは、タクシーの手配は組織委員会と話したが、タクシー代についてはポケットマネーの1万円をこっそり渡したそうです。パーチメント選手が「人生かけて日本に来てくれたんだらう」と思い、「試合に出られなくて一生後悔させてしまうかもしれない」ことを放っておけなかったからだそうです。

さらにティヤナさんは、海外メディアとのインタビューで、次のようにも述べています。

--- ティヤナさんの行為は、世界で広く報道され称賛を集めていますが、そのことをどう感じていますか？

「私は特別な行動をとったわけではなく、相手の立場に立って考えて自分の心を貰いただけだったので、ここまで（反響が）大きくなってこんなに多くの方に称賛されて、正直まだずっと驚きはなしです。私の方が皆さんに感謝の思いでいっぱいになっています。」

このように東京オリンピックは、選手の活躍だけでなく、開催国である日本の国民性、つまり相手の立場になって物事を考える心の温かさであったり、称賛に対する謙虚さについても世界に発信する機会になりました。たった一人の日本人の行為が、すべての日本人の姿として全世界から絶賛されたわけで、この無償の行為である「思いやり」を私たち日本人の誇りとして、これからも大切にしていかなければならないと改めて気づかされました。

玖珂中女子卓球部 団体と個人(吉田一葉選手)が全国ベスト8の偉業

玖珂中生、全国・中国大会を席捲!

女子卓球部・ホッケー部が全国大会、水泳個人で中国大会出場

○山口県中学校選手権大会結果

- 卓球部女子【団体】1位
【個人】2位 植野ひかり
5位 橋本真海
7位 塩田桜子
以上中国大会出場権獲得
- ※吉田一葉選手は全日本卓球協会からの推薦で全国大会出場決定
- 卓球部男子【団体】3位
- 水泳1500m自由形
藏田旭 3位(中国大会出場)

○中国中学校選手権大会結果

- 卓球部女子【団体】2位(全国)
【個人】5位 吉田一葉(全国)
11位 植野ひかり(全国)
- 水泳 1500m自由形
藏田旭 11位
- 中国中学生ホッケー選手権大会
男子の部 3位(全国)

※卓球部女子は、全国大会の開会式において、平素の活動が認められ、「優秀賞」を受賞(右上写真)しました。

○全国中学校卓球選手権大会結果

- 卓球部女子
【団体】予選リーグ1位突破
決勝トーナメント1回戦敗退
準々決勝敗退 全国ベスト8
【個人】吉田一葉 ベスト8
植野ひかり 2回戦敗退

○全国ホッケー選手権大会

- 予選リーグ突破
決勝トーナメント1回戦敗退

社会体育の空手道(女子団体組手:寺本千凜・植村穂乃香 組)も全国大会出場

森藤はるか 教諭 着任 「よろしくお願ひします!」

この度8月1日より、藏田玲子教諭の後任として、森藤はるか教諭が着任しました。担当は、くらかけ学級の担任、全学年の家庭科を担当します。森藤教諭は、中学校から大学までハンドボールに打ち込み、各種全国大会で活躍してきたバイタリティーあふれる先生です。
【森藤教諭;ごあいさつ】8月から玖珂中にお世話になっています。一日も早く皆さんのお役に立てるよう一生懸命頑張る覚悟ですので、よろしくお願ひします。



夏休み各種大会の入賞結果

7/29~8/1 岩国市夏季体育大会

- 卓球女子【団体】1位
【個人】1位 吉田一葉 2位 植野ひかり
3位 橋本真海 同 塩田桜子
- 卓球男子【団体】2位 【個人】1位 塩田祐己
- 柔道男子【個人】1位 安永紘太 同 安永紘人
2位 平井絃真
- サッカー 1位
- バスケットボール男子・女子 3位

8/7 県吹奏楽コンクール

- 吹奏楽部【小編成部門】 銀賞



8/22(日)

体育祭に向け、除草作業

8月22日(日)に予定していたPTA親子奉仕作業は、昨年度と同様、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、保護者の皆様の参加を見合わせ、生徒のみの活動とさせていただきます。

当日は、朝8時から約1時間の作業を行いました。雨上がりのグラウンドということもあり、草が抜きやすく、生徒たちは予定していた区画を短時間で除草することができました。

なお、この日の活動に合わせ、前日の21日に草刈り機による作業を申し出ていただいておりました保護者ボランティアの皆様、「あいにくの雨による中止」となりましたが、ご協力の志に心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。



9月の行事予定

日	曜	行 事
1	水	始業式 給食開始 交通指導
2	木	専門委員会
3	金	漢検(放課後) 英語推進教員来校
4	土	週休日
5	日	週休日
6	月	部活動中止(～11日)
7	火	
8	水	体育祭予行
9	木	
10	金	
11	土	玖珂中体育祭
12	日	週休日
13	月	9/11振替週休日
14	火	弁当要(給食なし) 【総下校17:30】
15	水	職員会議 部活動中止 【総下校15:10】
16	木	ふるさと学習(2年)
17	金	S・C来校
18	土	週休日
19	日	週休日
20	月	敬老の日
21	火	認知症サポート講座(3年)
22	水	
23	木	秋分の日
24	金	S・C来校 専門委員会
25	土	週休日
26	日	週休日
27	月	
28	火	岩国市・和木町英語唱唱弁論大会
29	水	英語推進教員来校 ふるさと学習(2年)
30	木	玖珂小6年生 中学校の授業参観・部活見学(予定)